

**【表紙】**

**【提出書類】** 四半期報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の4の7第1項

**【提出先】** 関東財務局長

**【提出日】** 2014年3月14日

**【四半期会計期間】** 第17期第3四半期(自 2013年11月1日 至 2014年1月31日)

**【会社名】** クックパッド株式会社

**【英訳名】** COOKPAD Inc.

**【代表者の役職氏名】** 代表執行役 穂田 誉輝

**【本店の所在の場所】** 東京都港区白金台五丁目12番7号

**【電話番号】** 03-6408-6143

**【事務連絡者氏名】** 経営管理部長 武田 真理子

**【最寄りの連絡場所】** 東京都港区白金台五丁目12番7号

**【電話番号】** 03-6408-6143

**【事務連絡者氏名】** 経営管理部長 武田 真理子

**【縦覧に供する場所】** 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

回次		第16期 第3四半期 累計期間	第17期 第3四半期 連結累計期間	第16期
会計期間		自 2012年5月1日 至 2013年1月31日	自 2013年5月1日 至 2014年1月31日	自 2012年5月1日 至 2013年4月30日
売上高	(千円)	3,544,499	4,693,030	4,982,304
経常利益	(千円)	1,865,991	2,307,783	2,701,733
四半期(当期)純利益	(千円)	1,151,829	1,398,190	1,616,613
四半期包括利益又は包括利益	(千円)		1,413,469	
純資産額	(千円)	5,754,187	7,490,327	6,239,802
総資産額	(千円)	6,438,651	8,462,391	7,458,169
1株当たり四半期(当期) 純利益金額	(円)	35.21	42.39	49.38
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)	34.69	41.81	48.52
自己資本比率	(%)	88.8	88.2	83.2

回次		第16期 第3四半期 会計期間	第17期 第3四半期 連結会計期間
会計期間		自 2012年11月1日 至 2013年1月31日	自 2013年11月1日 至 2014年1月31日
1株当たり四半期純利益金額	(円)	13.24	12.34

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成していますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載していません。
2. 当社は第2四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成していますので、第16期第3四半期連結累計期間、第16期第3四半期連結会計期間及び第16期連結会計年度に代えて、第16期第3四半期累計期間、第16期第3四半期会計期間及び第16期事業年度について記載しています。
3. 売上高には、消費税等は含まれていません。
4. 2013年5月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っています。そのため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期(当期)純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額を算定しています。

## 2 【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループが営む事業の内容について、重要な変更はありません。

なお、第2四半期連結会計期間において、コーチ・ユナイテッド株式会社の株式を取得し子会社化したことに伴い、第2四半期連結会計期間より同社を連結の範囲に含めています。

また、当第3四半期連結会計期間において、当社の子会社であるCOOKPAD Inc.(米国)がALLTHECOOKS, LLCの持分を取得し孫会社化した結果、重要性が増したことに伴い、当第3四半期連結会計期間より同2社を連結の範囲に含めています。さらに、新たに設立したCOOKPAD SPAIN, S.L.ほか1社を連結の範囲に含め、合計4社を新たに連結の範囲に含めています。

なお、COOKPAD Inc.(米国)及びCOOKPAD SPAIN, S.L.は当社の特定子会社に該当します。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。  
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定または締結等はありません。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、本書提出日現在において当社が判断したものです。

なお、当社は、第2四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期等との比較分析は行っていません。

#### (1) 業績の状況

##### 経営成績の概況

2014年4月期第3四半期連結累計期間（2013年5月1日～2014年1月31日）の業績は、

売上高	4,693百万円
営業利益	2,341百万円
経常利益	2,307百万円
四半期純利益	1,398百万円

となりました。

当第3四半期連結累計期間の業績に関する特記事項は以下のとおりです。

イ. 売上高は4,693百万円となりました。会員事業において、プレミアム会員数が順調に増加し、120万人を突破しました。また広告事業においては、ディスプレイ広告及びタイアップ広告が伸長し、スマートフォン広告も売上に寄与しました。

ロ. 販売費及び一般管理費は人件費を中心に増加し、2,292百万円となりました。

ハ. 営業利益は2,341百万円となりました。なお、売上高営業利益率は49.9%となりました。

##### 運営サービスの状況

「クックパッド」ののべ月間利用者数は順調に推移し、2014年1月時点で4,134万人（前年同月比33.8%増）となりました。当サービスは日常の生活導線上で利用されているため、日常生活の多様なシーンでインターネットの利用が可能なスマートフォンとの相性が非常に良く、特にスマートフォンからの利用者が順調に増加し、2,470万人（前年同月比70.7%増）となりました。今後も多様化するデバイスに適応したサービスの展開に注力していきます。

またレシピ数も堅調に増加しており、2014年1月末には累計投稿レシピ数が163万品を超えました。

2013年6月に自社で実施したクックパッドの認知率調査では、20～40代女性におけるクックパッドの認知率は95.8%となり（認知率調査は2013年6月実施。マクロミルモニターを利用したインターネットリサーチ、調査対象は全国の20～40代女性936名）、日本最大のレシピサイトとして不動の地位を確立しつつあります。

レシピの投稿・検索にとどまらず、食に関連するあらゆるシーンで利用される食のインフラへとサービスを進化させるべく、新規事業の立ち上げにも注力していきます。

#### 事業別の状況

当第3四半期連結累計期間の売上高を事業別に示すと、次のとおりです。

事業別	当第3四半期連結累計期間 (自 2013年5月1日 至 2014年1月31日)
会員事業(百万円)	2,853
広告事業(百万円)	1,799
その他(百万円)	40
合計(百万円)	4,693

#### （会員事業）

当第3四半期連結累計期間における会員事業の売上高は、2,853百万円となりました。スマートフォン利用者数の増加に牽引され、スマートフォンからのプレミアムサービス入会者数が順調に増加しており、2014年1月末のプレミアム会員数は120万人を超えました。

「運営サービスの状況」に記載したように、20～40代女性におけるクックパッドの認知率は高い一方で、クックパッドの有料サービス（プレミアムサービス）の認知率は51.8%に留まっています。プレミアムサービスのサービス内容充実をはかるとともに、その認知や価値訴求に一層注力していきます。

#### （広告事業）

当第3四半期連結累計期間における広告事業の売上高は、1,799百万円となりました。大型のディスプレイ広告の受注によって売上が堅調に増加しています。また、ディスプレイ広告と共にタイアップ広告を展開する案件が増加し、タイアップ広告の売上も増加しました。さらに、当四半期会計期間からスマートフォンのディスプレイ広告も売上に寄与しました。今後も引き続き、PC及びスマートフォンの両方において広く商品の認知を獲得できる広告商品を中核に据え、事業を成長させていきます。

(2) 財政状態の分析

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、8,462百万円となりました。なお、流動資産は5,425百万円、固定資産は3,036百万円です。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、972百万円となりました。なお、流動負債は959百万円、固定負債は12百万円です。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、7,490百万円となりました。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当社グループの対処すべき課題について重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

該当事項はありません。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	110,592,000
計	110,592,000

###### 【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間 末現在発行数(株) (2014年1月31日)	提出日現在 発行数(株) (2014年3月14日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	33,067,600	33,067,600	東京証券取引所 市場第一部	完全議決権株式であり、株主としての権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式です。 また、1単元の株式数は100株となっています。
計	33,067,600	33,067,600		

(注) 「提出日現在発行数」欄には、2014年3月1日から当四半期報告書提出日までの新株予約権の行使により発行された株式数は含まれていません。

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
2013年11月1日～ 2014年1月31日	57,800	33,067,600	6,987	870,705	6,987	870,130

(注) 新株予約権の行使による増加です。

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（2013年10月31日）に基づく株主名簿による記載をしています。

【発行済株式】

2014年1月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 1,200		
完全議決権株式(その他)	普通株式 32,999,700	329,997	権利内容に限定のない標準となる株式
単元未満株式	普通株式 8,900		
発行済株式総数	33,009,800		
総株主の議決権		329,997	

【自己株式等】

2014年1月31日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
クックパッド株式会社	東京都港区白金台5丁目 12-7	1,200		1,200	0.00
計		1,200		1,200	0.00



## 2 【役員 の 状 況】

前事業年度の有価証券報告書の提出日後、当四半期累計期間における役員 の 異 動 は 以 下 の と お り で す。

### 執 行 役 の 状 況

#### (1) 退 任 執 行 役

役名	職名	氏名	退任年月日
執行役	最高財務責任者	百鬼 弘	2013年10月25日

#### (2) 役 職 の 異 動

新役名及び職名	旧役名及び職名	氏名	異動年月日
取締役兼執行役 (最高業務執行責任者 兼最高財務責任者)	取締役兼執行役 (最高業務執行責任者)	石渡 進介	2013年10月25日

## 第4 【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(2007年内閣府令第64号)に基づいて作成しています。

なお、当社は第2四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、比較情報は記載していません。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(2013年11月1日から2014年1月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(2013年5月1日から2014年1月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けています。

1【四半期連結財務諸表】  
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間 (2014年1月31日)	
<b>資産の部</b>	
流動資産	
現金及び預金	4,041,793
受取手形及び売掛金	1,205,279
その他	181,236
貸倒引当金	2,901
流動資産合計	5,425,407
固定資産	
有形固定資産	33,122
無形固定資産	
のれん	2,595,250
その他	21,367
無形固定資産合計	2,616,617
投資その他の資産	
その他	418,241
投資損失引当金	30,997
投資その他の資産合計	387,244
固定資産合計	3,036,984
資産合計	8,462,391
<b>負債の部</b>	
流動負債	
買掛金	13,306
未払金	597,640
未払法人税等	315,326
その他	33,697
流動負債合計	959,971
固定負債	
長期借入金	12,092
固定負債合計	12,092
負債合計	972,063

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間  
(2014年1月31日)

純資産の部	
株主資本	
資本金	870,705
資本剰余金	870,130
利益剰余金	5,711,443
自己株式	1,185
株主資本合計	7,451,092
その他の包括利益累計額	
為替換算調整勘定	15,279
その他の包括利益累計額合計	15,279
新株予約権	23,955
純資産合計	7,490,327
負債純資産合計	8,462,391

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】  
【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2013年 5月 1日 至 2014年 1月31日)
売上高	4,693,030
売上原価	59,062
売上総利益	4,633,968
販売費及び一般管理費	2,292,776
営業利益	2,341,192
営業外収益	
受取利息	4,746
その他	3,145
営業外収益合計	7,892
営業外費用	
為替差損	9,776
投資損失引当金繰入額	30,997
その他	526
営業外費用合計	41,300
経常利益	2,307,783
特別利益	
新株予約権戻入益	14,598
事業譲渡益	8,000
特別利益合計	22,598
特別損失	
固定資産除売却損	461
関係会社株式評価損	2,688
特別損失合計	3,150
税金等調整前四半期純利益	2,327,231
法人税、住民税及び事業税	846,766
法人税等調整額	82,274
法人税等合計	929,041
少数株主損益調整前四半期純利益	1,398,190
四半期純利益	1,398,190

【四半期連結包括利益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間  
(自 2013年5月1日  
至 2014年1月31日)

少数株主損益調整前四半期純利益	1,398,190
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	15,279
その他の包括利益合計	15,279
四半期包括利益	1,413,469
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	1,413,469
少数株主に係る四半期包括利益	-

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

当社は、第2四半期連結会計期間において、コーチ・ユナイテッド株式会社の株式を取得し子会社化したことに伴い、第2四半期連結会計期間より同社を連結の範囲に含めています。

また、当第3四半期連結会計期間において、当社の子会社であるCOOKPAD Inc.(米国)がALLTHECOOKS, LLCの持分を取得し孫会社化した結果、重要性が増したことに伴い、当第3四半期連結会計期間より同2社を連結の範囲に含めています。さらに、新たに設立したCOOKPAD SPAIN, S.L.ほか1社を連結の範囲に含め、合計4社を新たに連結の範囲に含めています。

なお、ALLTHECOOKS, LLCについては、みなし取得日を当第3四半期連結会計期間末としているため、当第3四半期連結会計期間は貸借対照表のみを連結しています。また、COOKPAD SPAIN, S.L.については、取得日が当第3四半期連結会計期間末であるため、当第3四半期連結会計期間は貸借対照表のみを連結しています。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりです。

	当第3四半期連結累計期間 (自 2013年5月1日 至 2014年1月31日)
減価償却費	16,524千円
のれんの償却額	49,645千円

(株主資本等関係)

当第3四半期連結累計期間(自 2013年5月1日 至 2014年1月31日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2013年6月7日 取締役会	普通株式	164,417	10.00	2013年4月30日	2013年7月26日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自 2013年5月1日 至 2014年1月31日)

当社グループは単一の報告セグメントであるため、記載を省略しています。

(企業結合等関係)

取得による企業結合

1. ALLTHECOOKS, LLCの持分の取得

(1) 企業結合の概要

被取得企業の名称及び事業の内容

被取得企業の名称 ALLTHECOOKS, LLC (米国 カリフォルニア州)

事業の内容 レシピサービスの開発及び運営

企業結合を行った主な理由

当社は、日本最大のレシピサービス「クックパッド」を運営してきたノウハウを活かして、世界中の人々に向けて世界各国の料理を楽しむにできるレシピサービスを提供していきたいと考えています。

今回、英語圏への事業拡大を目的として、アメリカのレシピサービス「allthecooks」を運営するALLTHECOOKS, LLCの持分を取得することとしました。「allthecooks」は、2012年12月にリリースされた新しいサービスです。サービスのリリースから1年程度でアプリの月間利用者数は1百万人となり、Google Play「Recipe apps カテゴリ」ランキングでは1位を獲得しました。

今回の持分取得により、英語圏でのサービス提供が可能となります。「クックパッド」の運営ノウハウの共有によってサービス利用者増加を促進し、レシピサービスの世界展開により一層注力していきます。

企業結合日

2014年1月17日

企業結合の法的形式

持分の取得

取得した議決権比率

100.0%

取得企業を決定するに至った主な根拠

当社の子会社であるCOOKPAD Inc. (米国)が現金を対価とした持分の取得により、被取得企業の議決権を100.0%取得したためです。

(2) 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

みなし取得日を当第3四半期連結会計期間末としているため、当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書には、被取得企業の業績は含まれていません。

(3) 被取得企業の取得原価及びその内訳

取得の対価	現金	526,950千円
取得に直接用いた費用	アドバイザー費用等	7,559千円
取得原価		534,509千円

(4) 企業結合契約に定められた条件付取得対価の内容およびそれらの今後の会計処理方針

契約書に基づき、被取得企業の将来の業績達成度合いに応じて、追加の支払をすることとしています。また、条件付取得対価の支払いによるのれんの増加分については、持分の取得の時期に支払ったものとみなして取得価額を修正し、のれんの金額を修正することとしています。



(5) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

発生したのれんのご金額

532,584千円

なお、取得原価の配分が完了していないため、入手可能な合理的な情報に基づき暫定的な会計処理を行っています。

発生原因

今後の事業展開により期待される将来の超過収益力です。

償却方法及び償却期間

7年間にわたる均等償却

2. COOKPAD SPAIN, S.L.による事業の譲受け

(1) 企業結合の概要

相手企業の名称及び取得した事業の内容

相手企業の名称 ITYIS SIGLO XXI, S.L. (スペイン アリカンテ)

取得した事業の内容 レシピサービスの開発及び運営

企業結合を行った主な理由

当社は、日本最大のレシピサービス「クックパッド」を運営してきたノウハウを活かして、世界中の人々に向けて世界各国の料理を楽しむにすレシピサービスを提供していきたいと考えています。

今回、スペイン語圏への事業拡大を目的として、スペインのレシピサービス「Mis Recetas」(<http://www.mis-recetas.org/>)を譲り受けることとしました。「Mis Recetas」は、クックパッド同様のユーザー投稿型レシピサービスです。ウェブの月間利用者数は6百万人、アプリもスペイン語圏17ヶ国のApp Store「フード/ドリンクカテゴリ」ランキング1位を獲得しています。また、ウェブのアクセスのうち7割程度はメキシコ、アルゼンチンなどスペイン以外のスペイン語圏からのアクセスとなっており、今後は4億人が利用する言語であるスペイン語圏でのサービス提供が可能になります。

今回の事業譲受けにより、「クックパッド」の運営ノウハウの共有によってサービス利用者増加を促進し、レシピサービスの世界展開により一層注力していきます。

企業結合日

2014年1月31日

企業結合の法的形式

事業譲受け

取得企業を決定するに至った主な根拠

当社の子会社であるCOOKPAD SPAIN, S.L.が、現金を対価として事業を譲受けたためです。

(2) 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる取得した事業の業績の期間

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書には、取得した事業の業績は含まれていません。

(3) 取得した事業の取得原価及びその内訳

取得の対価	現金	1,115,520千円
取得に直接用した費用	アドバイザー費用等	3,971千円
取得原価		1,119,491千円

(4) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

発生したのれんのご金額

1,119,395千円

なお、取得原価の配分が完了していないため、入手可能な合理的な情報に基づき暫定的な会計処理を行っています。

発生原因

今後の事業展開により期待される将来の超過収益力です。

償却方法及び償却期間

7年間にわたる均等償却

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりです。

	当第3四半期連結累計期間 (自 2013年5月1日 至 2014年1月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	42円39銭
(算定上の基礎)	
四半期純利益金額(千円)	1,398,190
普通株主に帰属しない金額(千円)	
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	1,398,190
普通株式の期中平均株式数(株)	32,978,853
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	41円81銭
(算定上の基礎)	
四半期純利益調整額(千円)	
普通株式増加数(株)	458,821
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	

2 【その他】

該当事項はありません。

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

2014年3月14日

クックパッド株式会社  
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 山本 守 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 坂井 知倫 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているクックパッド株式会社の2013年5月1日から2014年4月30日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（2013年11月1日から2014年1月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（2013年5月1日から2014年1月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、クックパッド株式会社及び連結子会社の2014年1月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。